

イロハコードのボトルケース「エンジョイアブル」

難易度：★★★★☆

材料

イロハコード 5mm 幅 (参考マットブラック / プレミアムマットブルームーン) …約 14m  
 イロハコード 3mm 幅 (参考メタリックシルバー / パウダーホワイト) …約 6.5m  
 イロハネット (参考ブラック / クリア) …1 枚  
 ナスカン…1 個  
 お好みの丸カン・Dカン 10~20mm 前後…1 個  
 ※別途持ち手を取り付ける場合は 2 個

別途必要なもの

メジャー・ハサミ・接着剤 (塩化ビニル用)  
 仮留め用クリップまたはワイヤー・先細ペンチ (あると便利)



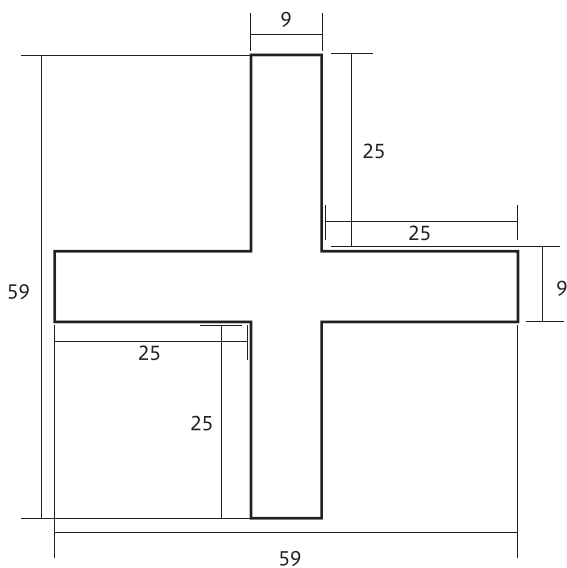
サイズ：約 18.5cm×約 7cm×約 7cm  
 テクニック：イロハコード  
 制作時間の目安：4-6 時間

準備

ネットとコードをカットする。

◆ネット ▶基礎テクニック「ネットのカット」参照

ネットA(本体):1枚



◆コード ▶基礎テクニック「コードのカット」参照

- 【あ】 5mm 幅 58cm ×9 本 (本体縦)
- 【い】 5mm 幅 30cm ×18 本 (本体横)
- 【う】 3mm 幅 135cm ×4 本 (組み立て用)
- 【え】 3mm 幅 90cm ×1 本 (飾り用)
- 【お】 5mm 幅 180cm ×1 本 (持ち手)
- 【か】 5mm 幅 140cm ×1 本 (持ち手)

※コードの端は斜めにカット  
 しておくとしやすい。



# 作り方

## 1 ネットの縦向きにコード通す。

【あ】 5mm 幅 58cm × 9 本 (本体縦)

▶基礎テクニック「通し方」参照

- ①先端を約 5 cm 残し、▼側の 1 段めから表に出し、1 列めは 1 マスごと、中心部分のみ 2 マス先に通す。
- ②先端を約 5 cm 残し、▼側の 1 段めから表に出し、2 列めは最初だけ 2 マス通し、次からは 1 マスごと、中心部分のみ 2 マス先に通す。
- ③ ①②をくりかえし、9 列通す。

列  
【あ】 58cm × 9 本

## 2 ネットの横向きにコード通す。

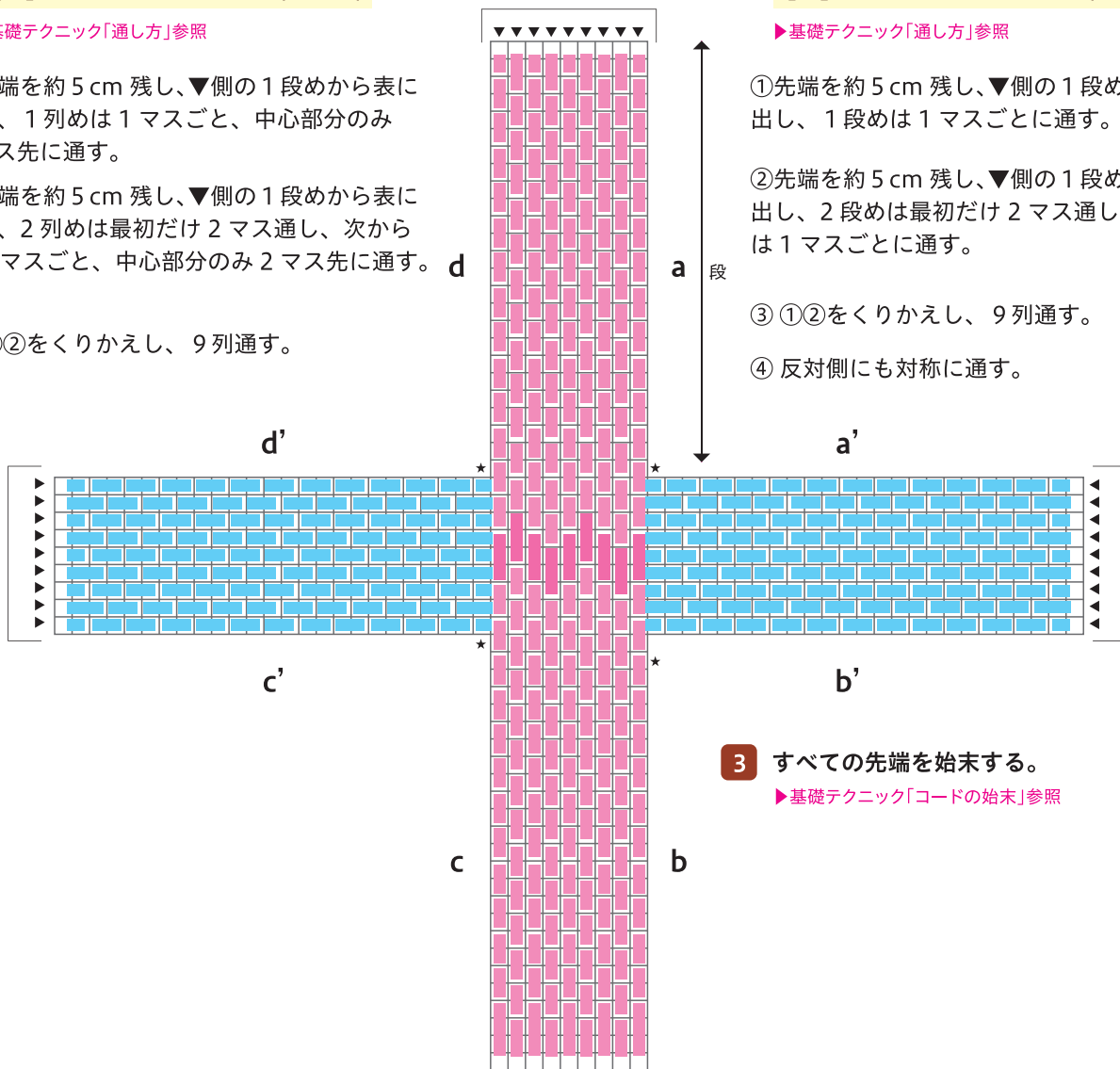
【い】 5mm 幅 30cm × 18 本 (本体横)

▶基礎テクニック「通し方」参照

- ①先端を約 5 cm 残し、▼側の 1 段めから表に出し、1 段めは 1 マスごとに通す。
- ②先端を約 5 cm 残し、▼側の 1 段めから表に出し、2 段めは最初だけ 2 マス通し、次からは 1 マスごとに通す。
- ③ ①②をくりかえし、9 列通す。
- ④ 反対側にも対称に通す。

【い】 30cm × 9 本

【い】 30cm × 9 本

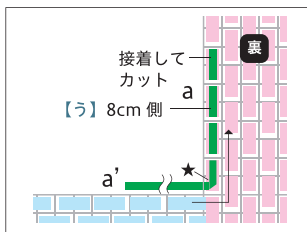


## 3 すべての先端を始末する。

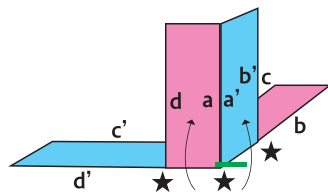
▶基礎テクニック「コードの始末」参照

## 4 飾り模様を通しながら組み立てる。

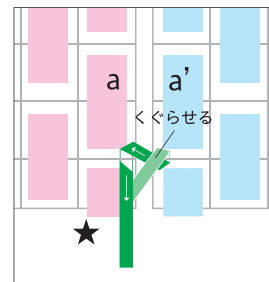
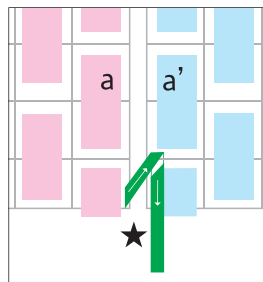
【う】 3mm 幅 135cm × 4 本 (組み立て用)



- ① a の辺の最下部★のマスに、コードの先端 8cm を裏に出します。  
先に通した 5mm に沿わせて数マス通し、接着剤で始末します。

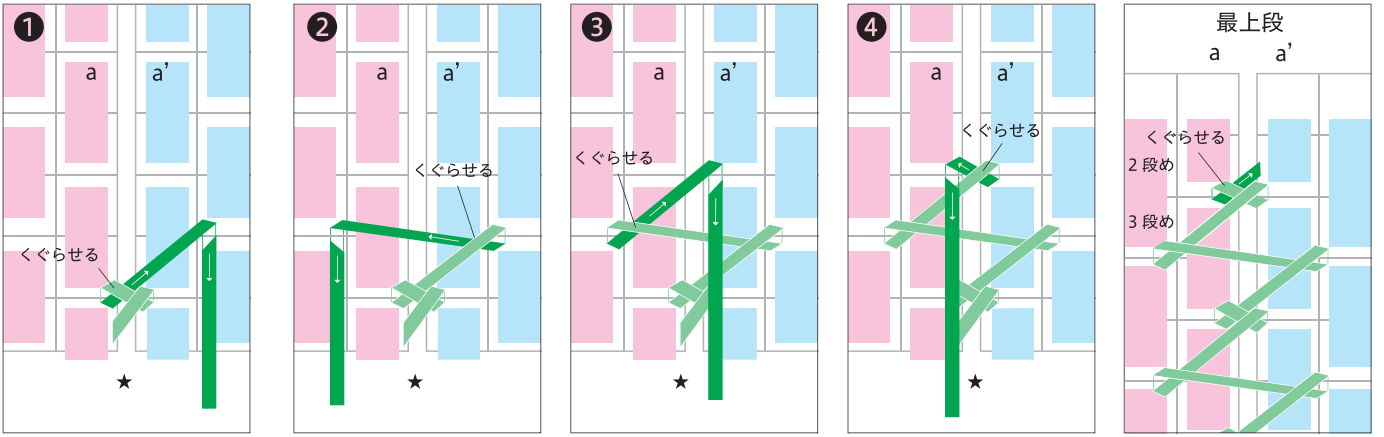


- ② a と a' の辺を合わせるようにして面を立ち上げます。  
a' の★の上のマスに表側のコードを通し、裏で折り曲げるようにして、すぐ下のマスから表に出します。



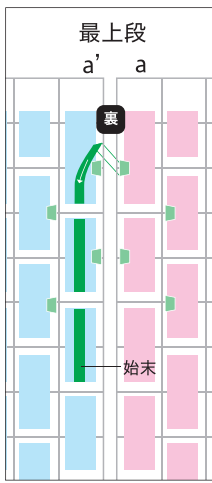
- ③ 斜め上のマスに通し、裏で折り曲げてすぐ下のマスから表に出します。

【パターン】



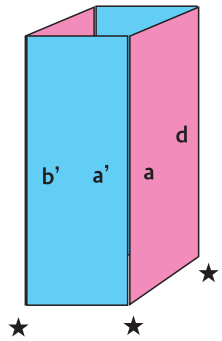
④aの上から2段め→3番から表に出すところまでパターン①～④を繰り返し、模様編みをしながらaとa'の辺をはぎあわせませす。

⑤最後はa'の上から3段に通し、裏に出します。



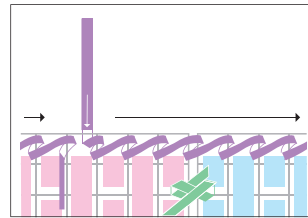
⑥a'の上から2段めから裏に出します。先に通した5mmに沿わせて数マス通し、接着剤をつけ始末します。

⑦bとb', cとc', dとd'を①～⑥と同様にします。

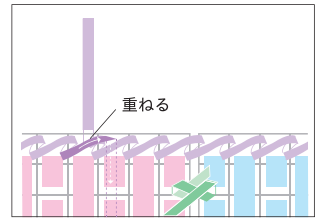


5 最上段の飾り模様を通す

【え】 3mm幅 90cm×1本 (飾り用)

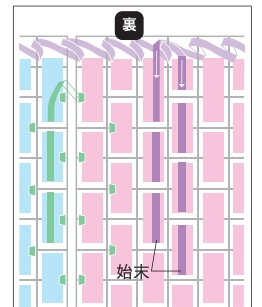


①コードの先端5cmを裏に残して表に出し、表側のコードを隣のマスの辺に巻き付けます (スタート位置は指定なし)。これを1周繰り返します。



②通し始めに重ねて裏に出します。

③裏側で先に通した5mmに沿わせて数マス通し、接着剤をつけ始末します。



6 口を巻きかがる。

【お】 5mm幅 180cm×1本 (持ち手)

▶基礎テクニック「巻きかがり」参照



①コード【お】の中心にカン類を通し、模様編みのある列4ヶ所のうち、1ヶ所に巻きかがりながら取り付けます。  
※カン類はDカン、デザイン丸カンなどお好みのもので、サイズに合わせて2マス、3マスなどできがりつけましょう。



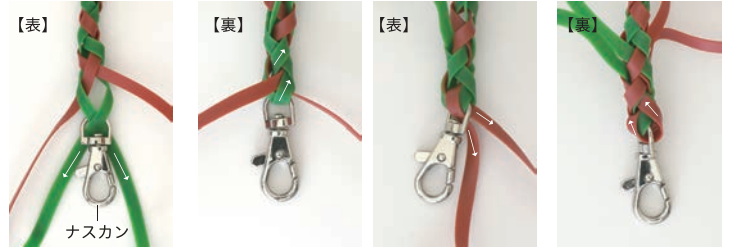
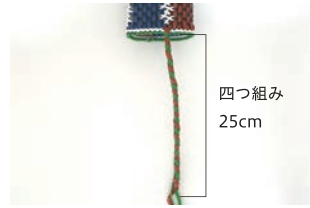
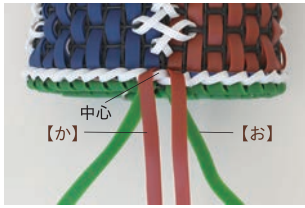
②コードの中心から半周ずつ巻きかがり、カン類を取り付けた対称位置の模様編みのある列からコードを出します。

※持ち手パーツなどを使用の場合は、この位置にカン類をもう1個まきかがりながら取り付け、先に通した5mmに沿わせて数マス通し、接着剤をつけ始末します。持ち手パーツなどを取り付けて完成です。

**7 持ち手を四つ組みで作る。**

【か】 5mm 幅 140cm × 1 本 (持ち手)

▶「四つ組み持ち手の作り方」参照



①コード【お】の出ている2マスに、コード【か】の中心がくるように通します。

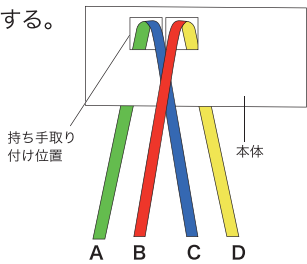
②下記「四つ組み持ち手の作り方」を参照し、コード【お】と【か】の4本で四つ組みを25cm 編みます。

③ナスカンを通してから3~5cm 編み戻し、接着剤をつけ始末して完成です。

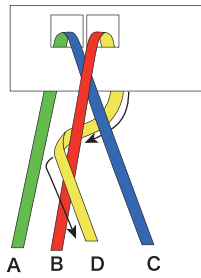
**四つ組み持ち手の作り方**

※持ち手1本編むのにコード2本を使用します。  
※わかりやすくする為にコードを4色にしていますがAとC、BとDはそれぞれ1本のコードです。

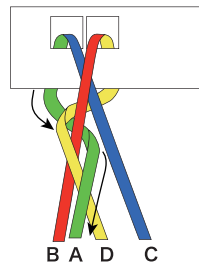
**1** 2本のコードを持ち手取り付け位置のマスに図のように通す。それぞれのコードの中心を通したマスに合わせBとCを交差する。



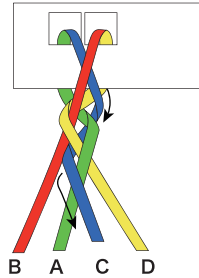
**2** DをC・Bの下を通してBの上に通ってDの上に交差する。



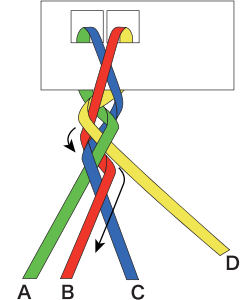
**3** AをB・Dの下を通してDの上に通ってAの上に交差する。



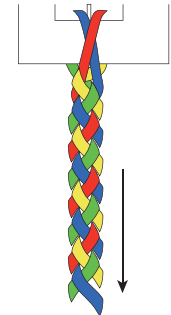
**4** CをD・Aの下を通してAの上に通ってCの上に交差する。



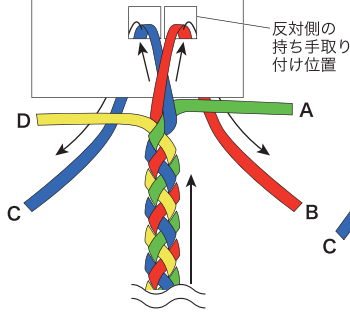
**5** BをA・Cの下を通してCの上に交差する。



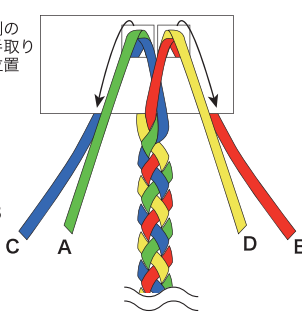
**6** 2~5 を繰り返して任意の長さになるまで編む。



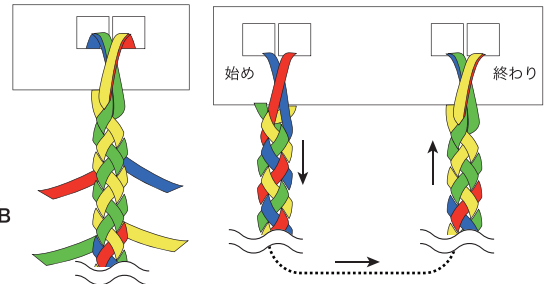
**7** B・Cを反対側の持ち手取り付け位置のマスに表から図のように交差させて通す。



**8** A・Dを裏で交差させ7と同じマスにC・Bの上に通す。

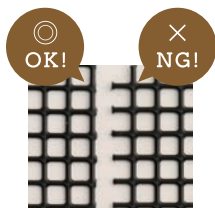
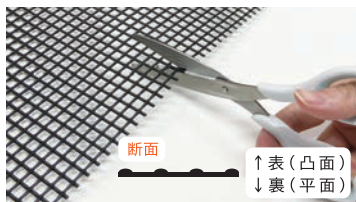


**9** AをC、DをBの組んであるコードに沿って数回重ねて通し、緩まないように引き締める。BをD、CをAの組んであるコードの裏に通し、コードが重なる部分に接着剤を付け始末する。



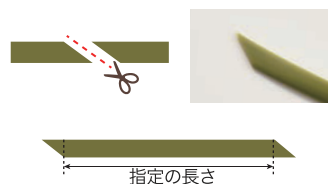


## \* ネットのカット \*



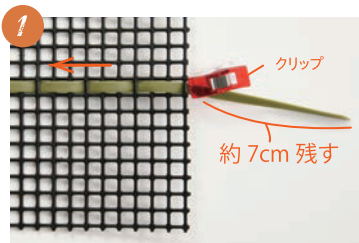
ネットは指定通りにマス目を数え、はさみでカットします。  
 四角いマスのラインに沿って余分な突起が残らないようにカットします。  
 ネットは凸面が表、平面が裏になります。

## \* コードのカット \*

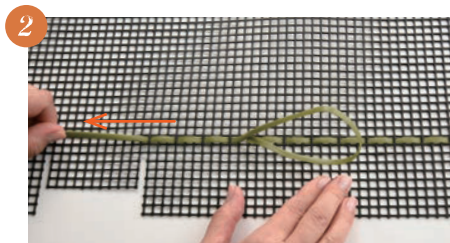


コードは端を斜めにカットしておく  
 と通しやすいです。長さは、斜め  
 部分を除いた長さで測ります。

## \* 通し方 \*



通し始めのコードを端が基本約7cmく  
 らい残るようにします。ネットの際で  
 クリップで止めておく和良好的です。



数パターン(3~5cmくらい)通したら、たるみが  
 ないように引っ張ります。ネットに対し平行に  
 コードを引きます。

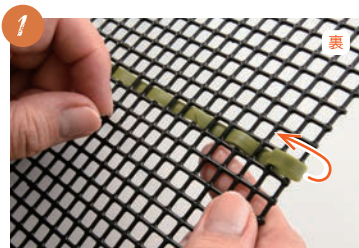
※コードを一気に引っ張るとネットが切れる  
 ことがあるので注意。通しにくい、引っ張り  
 にくい場合は平ヤットコを使いましょう。

## \* 巻きかがり \*

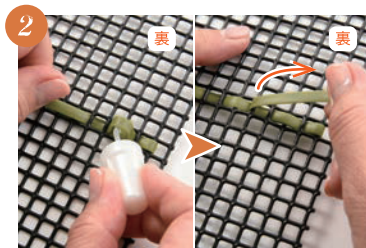


コードをネットの裏側から入  
 れ、ヘリを包むように折り返し、  
 右隣のマスに通します。  
 これを繰り返します。  
 入れる方向、進む方向によ  
 って見た目が変わりますが、仕  
 上がりに影響はほとんどない  
 ので、やりやすい方法を選ん  
 でください。

## \* コードの始末 \*

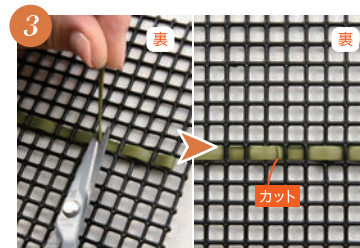


指定の位置まで通したらコードを裏側  
 に折り返し、通し済みコードに沿うよう  
 に数マス通し戻します。



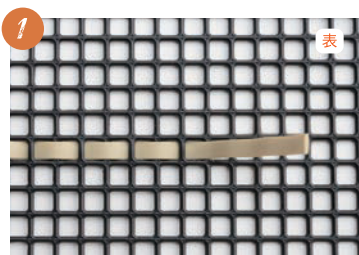
重なった2本のコードの間に接着剤をつ  
 けてコードの端を引っ張って接着し  
 ます。このとき、進行方向の逆に向  
 かって引っ張ると隙間なく接着でき  
 ます。

※乾いた接着剤が白くなる場合があ  
 ります。はみ出さないように注意し  
 ましょう。



接着剤が乾いたら、余分なコードを  
 ネットのマスの際でカットします。

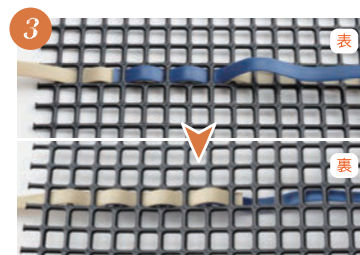
## \* コードの継ぎ足し方 \*



コードが残り約5cmになったら継ぎ  
 足します。



短くなったコードに重ねて、新たな  
 コードを2パターン分通します。短  
 くなったコードと新たなコードの  
 間2ヶ所を接着剤で貼り合わせ  
 ます。



表に出ている新たなコードの端を  
 ネットのマスの際でカットします。  
 短くなったコードの端も、裏側  
 で同様にカットします。